

2015年3月期(第52期)

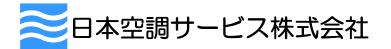
第2四半期決算説明会資料



日本空調サービス株式会社

2014年11月12日

2014/9第2四半期連結業績(1)

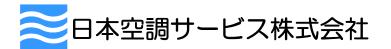


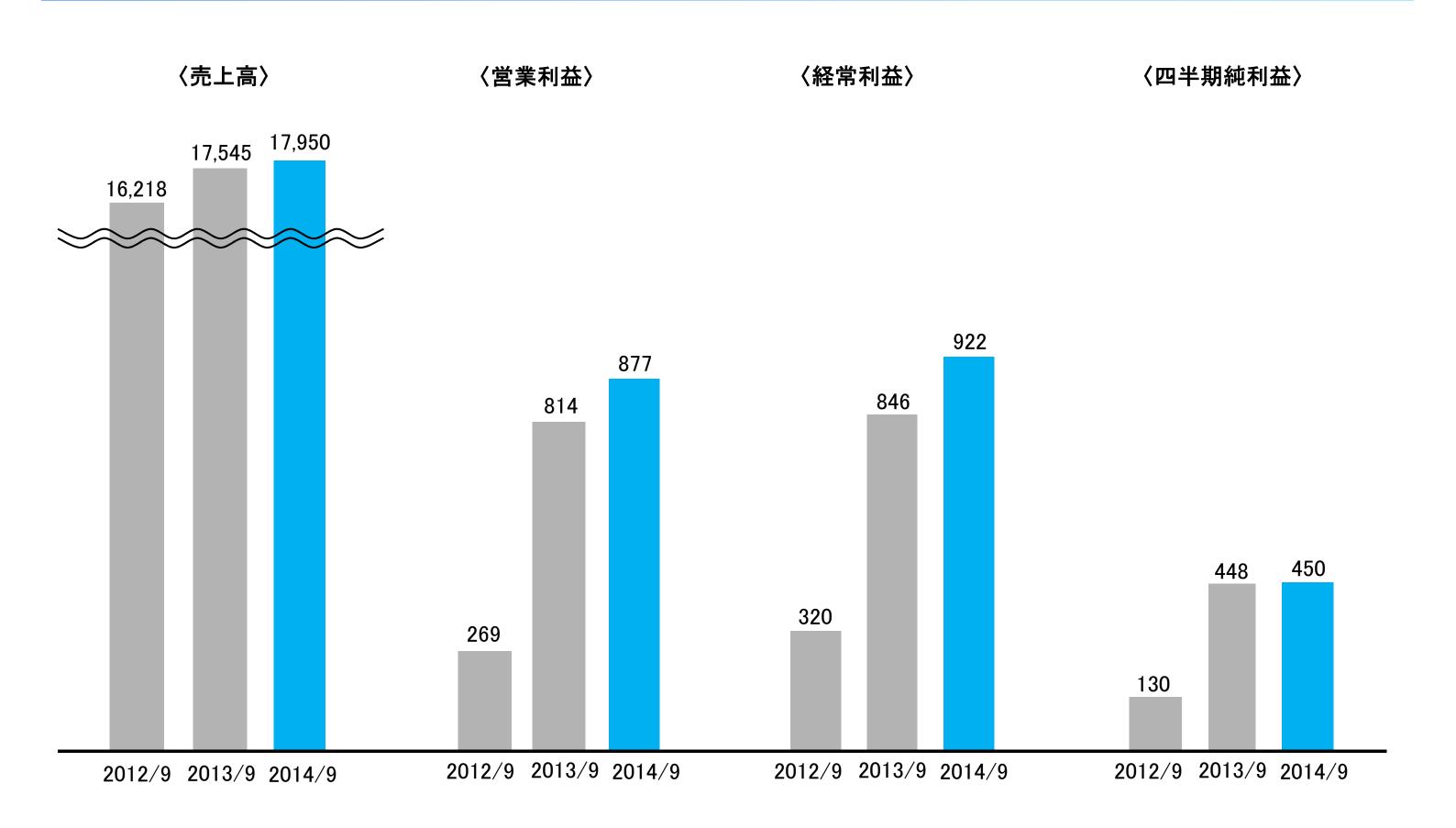
(百万円、%)

i -								-							
		2012/9第2四半期						兰期	2013	/9第2四音	半期	2014/9第2四半期			
					金	額	構成比	対前年 同期比	金額	構成比	対前年 同期比	金 額	構成比	対前年 同期比	
売	上	高	合	計	16,	218	100.0	102.1	17,545	100.0	108.2	17,950	100.0	102.3	
メンラ	テナンスサ	† – Ł	゛ス売.	上高	12	2,424	76.6	104.5	12,957	73.8	104.3	13,845	77.1	106.9	
リニュ	ーアルコ	事	完成工	事高	3	3,793	23.4	94.8	4,588	26.2	121.0	4,104	22.9	89.5	
売	上	総	利	益	2,	497	15.4	94.8	2,984	17.0	119.5	3,157	17.6	105.8	
販	反売費•一般管理費		里費	2	2,228	13.7	101.7	2,169	12.4	97.4	2,279	12.7	105.1		
営	業		利	益		269	1.7	60.6	814	4.6	302.6	877	4.9	107.7	
営	業	外	収	益		65			45			58			
営	業	外	費	用		14			13	3		13			
経	常		利	益		320	2.0	64.5	846	4.8	263.9	922	5.1	109.0	
特	別		利	益		1			146	6		0			
特	別		損	失		43			11(59			
四	半其	月糸	沌 利	益		130	0.8	55.9	448	2.6	342.3	450	2.5	100.5	

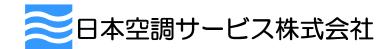
^{※ 2012/3}よりセグメントを単一としておりますが、ここでは種類別として表示しております。

2014/9第2四半期連結業績(2)





2014/9第2四半期連結売上構成

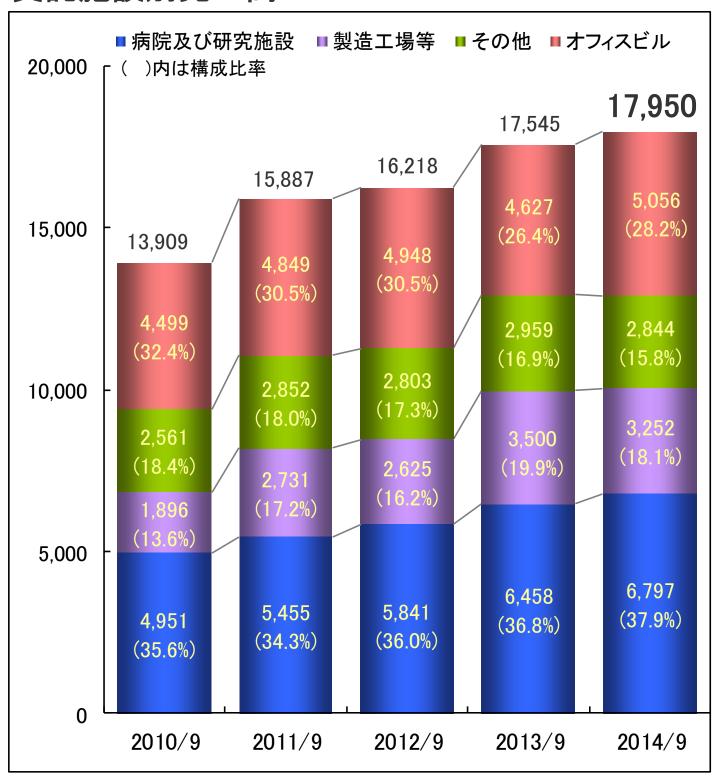


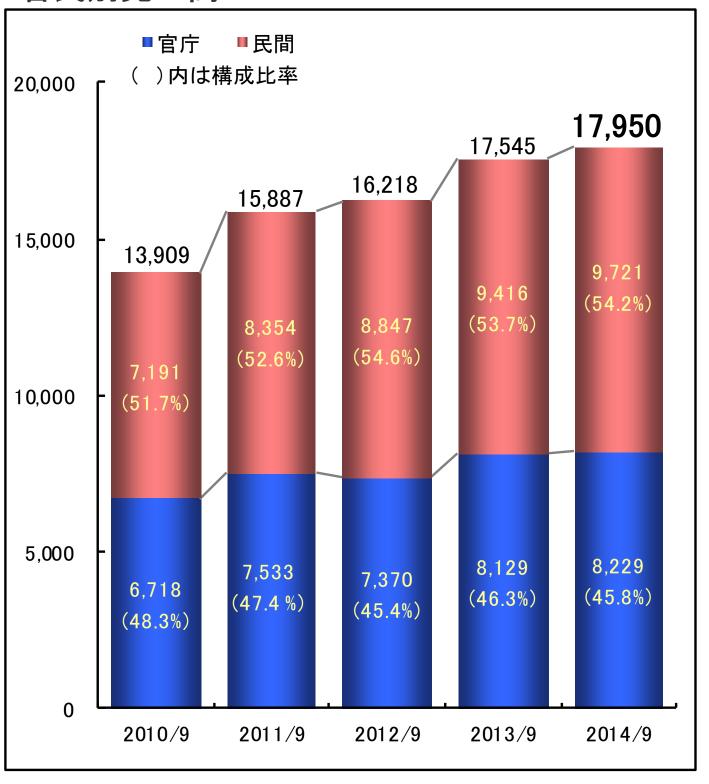
受託施設別売上高

(百万円)

官民別売上高

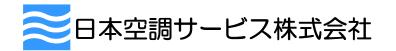
(百万円)





- ・病院及び研究施設については、大型病院の新規受注が寄与したことで金額・構成比率ともに順調にアップ。
- ・製造工場等については、ソーラーパネル設置工事減少の影響を受け、金額・構成比率ともにダウン。
- ・官民別売上高においては、金額ベースではどちらも順調に伸ばすことができ、かつ民間のウェートを高めることができた。

2014/9第2四半期連結業績まとめ



売 上

〈メンテナンスサービス〉対前期比で+888百万円

•年間契約業務 +570百万円

大型病院のFM(統括管理)業務を5件、新規受注できたことで、約350百万円が第2四半期に寄与。 (関東 2件、中部 1件、関西 2件)

•スポットメンテナンス他 +317百万円

官庁向けは、対前年同期比でマイナスとなったものの、 工場を中心に民間向け業務および売電が順調に推移。 (売電 約50百万円)

利益

〈営業利益〉対前期比で+62百万円

不採算案件に対する受注見送りや利益改善努力といった政策的な取り組みが奏功。また、売上構成比率の移行により、売上総利益率も向上し、販管費の増加分を吸収することができた。

•売上総利益 +172百万円

売上総利益率全体 17.0%→17.6%

メンテナンスサービス 19.3%→19.7%

リニューアルエ事 10.5%→10.4%

•販管費 +109百万円

50周年記念行事等の一時的費用を計上。

〈リニューアル工事〉 対前期比で▲483百万円

受注一巡による減少

・コンビニ向け省エネ高圧化工事 ▲ 318百万円

・ソーラーパネル設置工事

▲ 200百万円

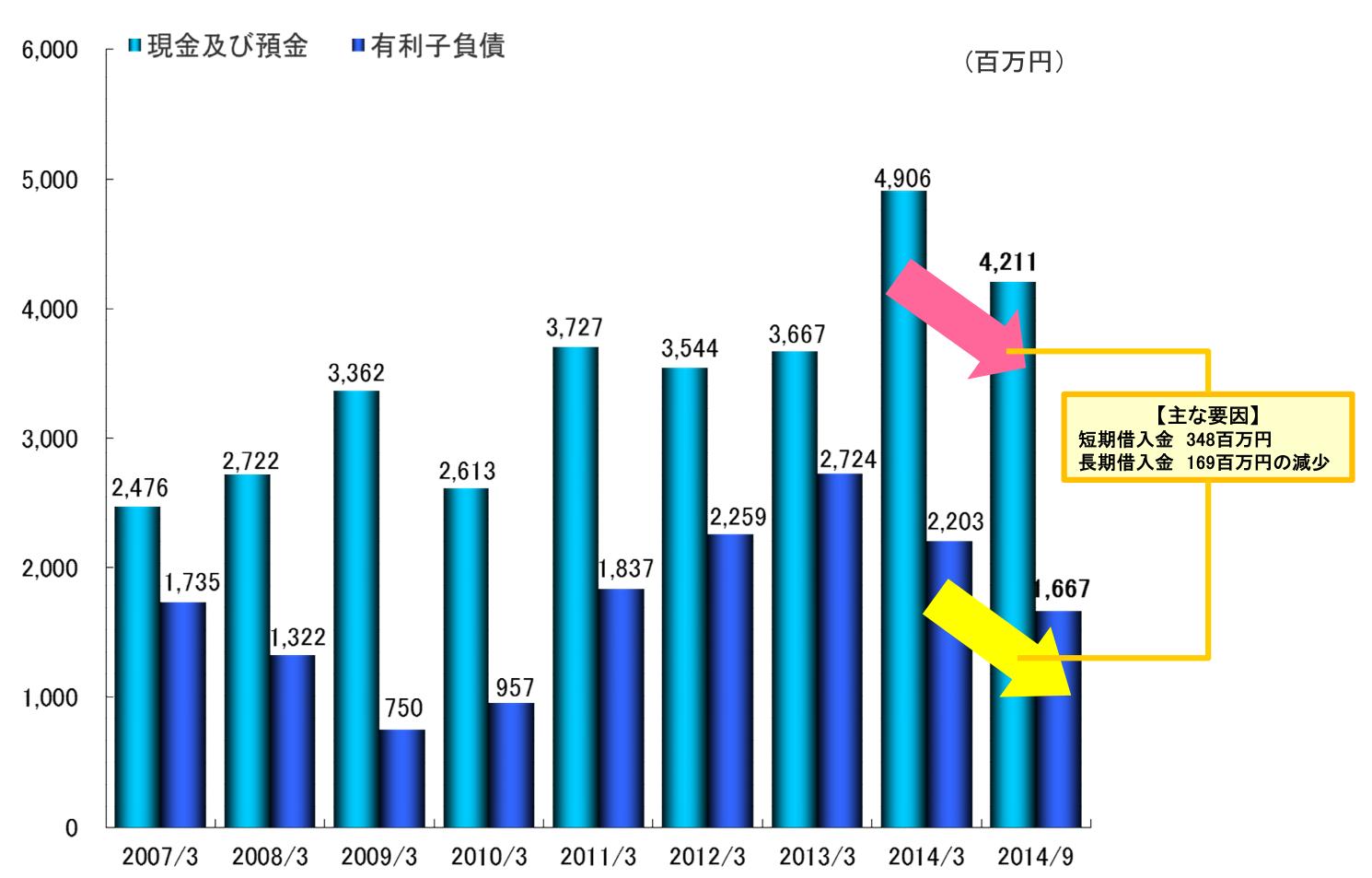
〈経常利益〉 対前期比で+76百万円

・主に営業利益の増加に起因

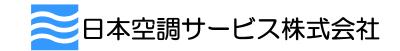
〈四半期純利益〉対前期比で+2百万円

•減損損失59百万円を特別損失に計上

連結財務状況



2015/3 連結業績予想(1)

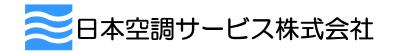


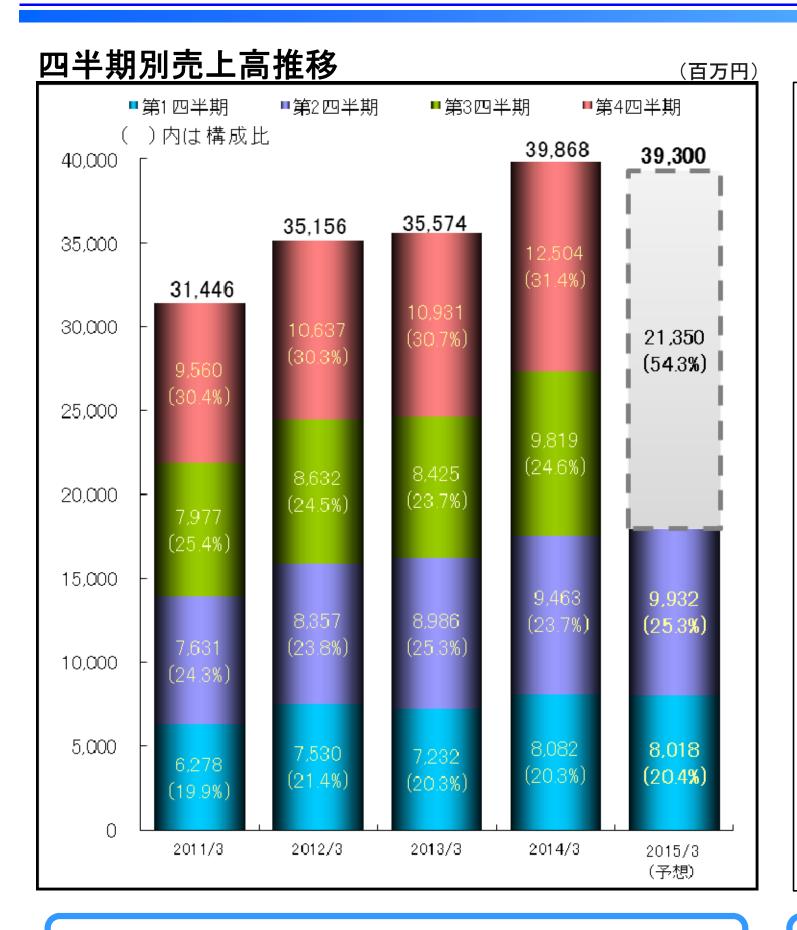
(百万円、%)

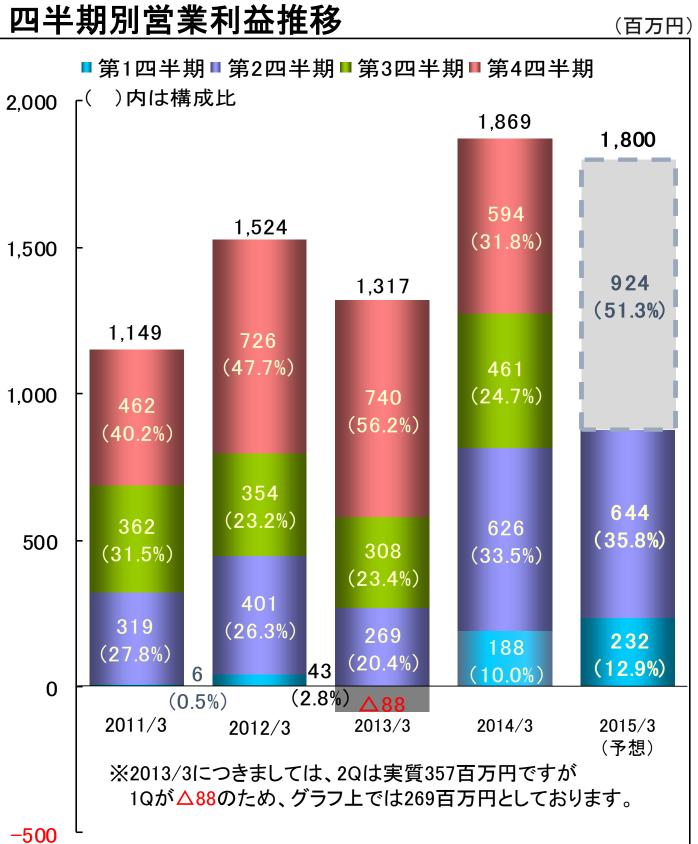
									(日月口、%)
					20)15/3予	2014/3実績		
					金額	構成比	対前年増減率	金額	構成比
売	上	高	合	計	39,300	100.0	-1.4	39,868	100.0
メン	テナンス	ヾサ ー	-ビス売	ē上高	30,300	77.1	+7.9	28,073	70.4
リニュ	ューアル	ノエ事	完成エ	事高	9,000	22.9	-23.7	11,794	29.6
売	上	総	利	益	6,570	16.7	+3.3	6,359	16.0
販	売 費・	— ;	般管	理 費	4,770	12.1	+6.2	4,490	11.3
営	業		利	益	1,800	4.6	-3.7	1,869	4.7
営	業	外	収	益	150			88	
営	業	外	費	用	50			30	
経	常		利	益	1,900	4.8	-1.4	1,926	4.8
特	別		利	益	_			279	
特	別		損	失	_			70	
当	期	純	利	益	950	2.4	-13.7	1,100	2.8

^{※ 2012/3}より、セグメントを単一としておりますが、ここでは種類別として表示しております。

2015/3 連結業績予想(2)



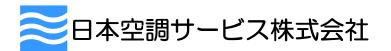




売上 上期実績 45.7%: 下期予想 **54.3%**

営業利益 上期実質 48.7%: 下期予想 51.3%

2015/3 連結業績予想(3)



全体

メンテナンスサービスとリニューアル工事の 売上構成比率を変えることで、より盤石な 収益構造への移行を目指す計画。 しかしながら、50周年記念行事の取り組み により、一時的に販管費の増加を見込ん でいることから、微減収・微減益と予想。

					20)15/3予	想	2014/	/9実績	
					金額	構成比	前年同期比	金額	前年同期比	
売	上	高	合	計	39,300	100.0	98.6	17,950	102.3	
メン	テナン	スサー	ービス	売上高	30,300	77.1	107.9	13,845	106.9	
リニ	ューア	ルエ事	完成	工事高	9,000	22.9	76.3	4,104	89.5	
売	上	総	利	益	6,570	16.7	103.3	3,157	105.8	
販	売 費	. –	般管	理 費	4,770	12.1	106.2	2,279	105.1	
営	業		利	益	1,800	4.6	96.3	877	107.7	

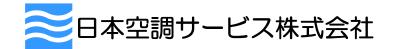
売上

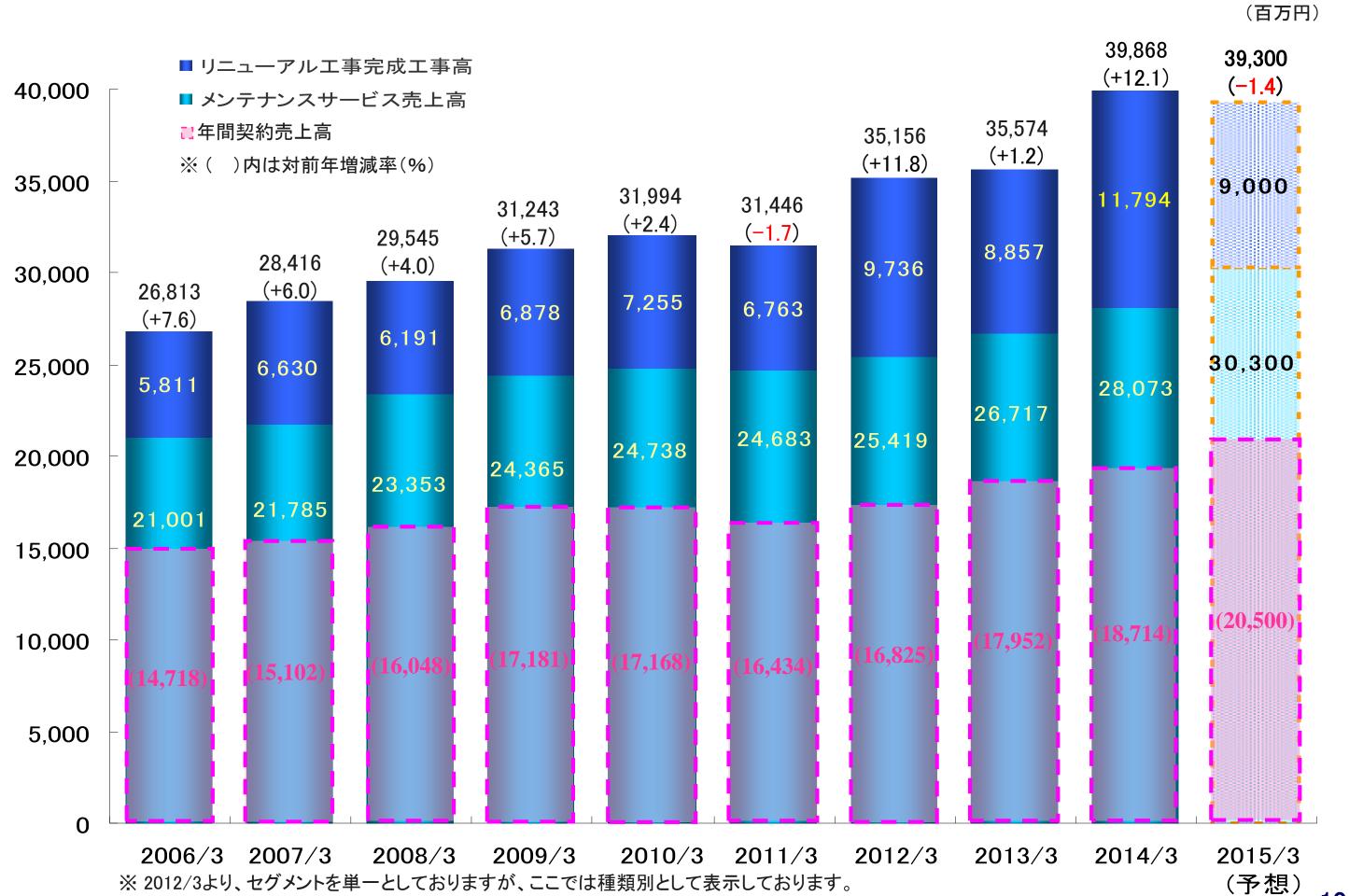
第2四半期連結業績としてメンテナンスサービスは、前年同期比で106.9%、 リニューアル工事は、同 89.5%であり、ほぼ計画通りに推移。 足元の状況も順調であり、メンテナンスサービスの年間契約業務を中心に売上を 伸ばしていることから、下期にも寄与するものと見込んでいる。

利益

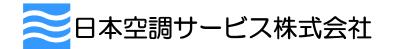
第2四半期連結業績において、メンテナンスサービスとリニューアル工事の 売上構成比率が順調に移行でき、売上総利益率がアップしている。 また足元の受注状況等を踏まえ、下期も堅調に推移するもの見込んでおり、 営業利益も確保できるものと予想している。

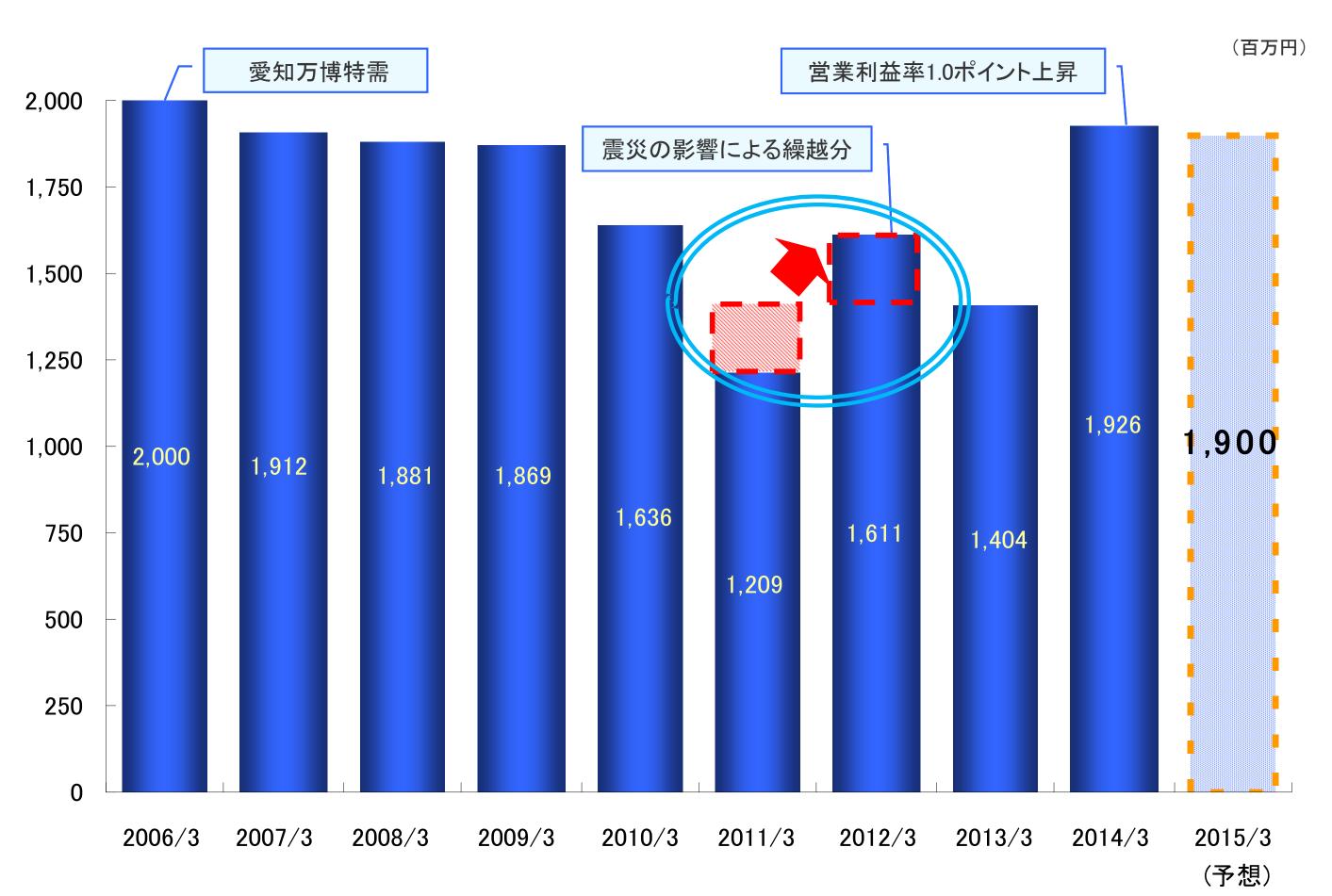
連結売上高推移



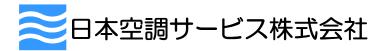


連結経常利益推移



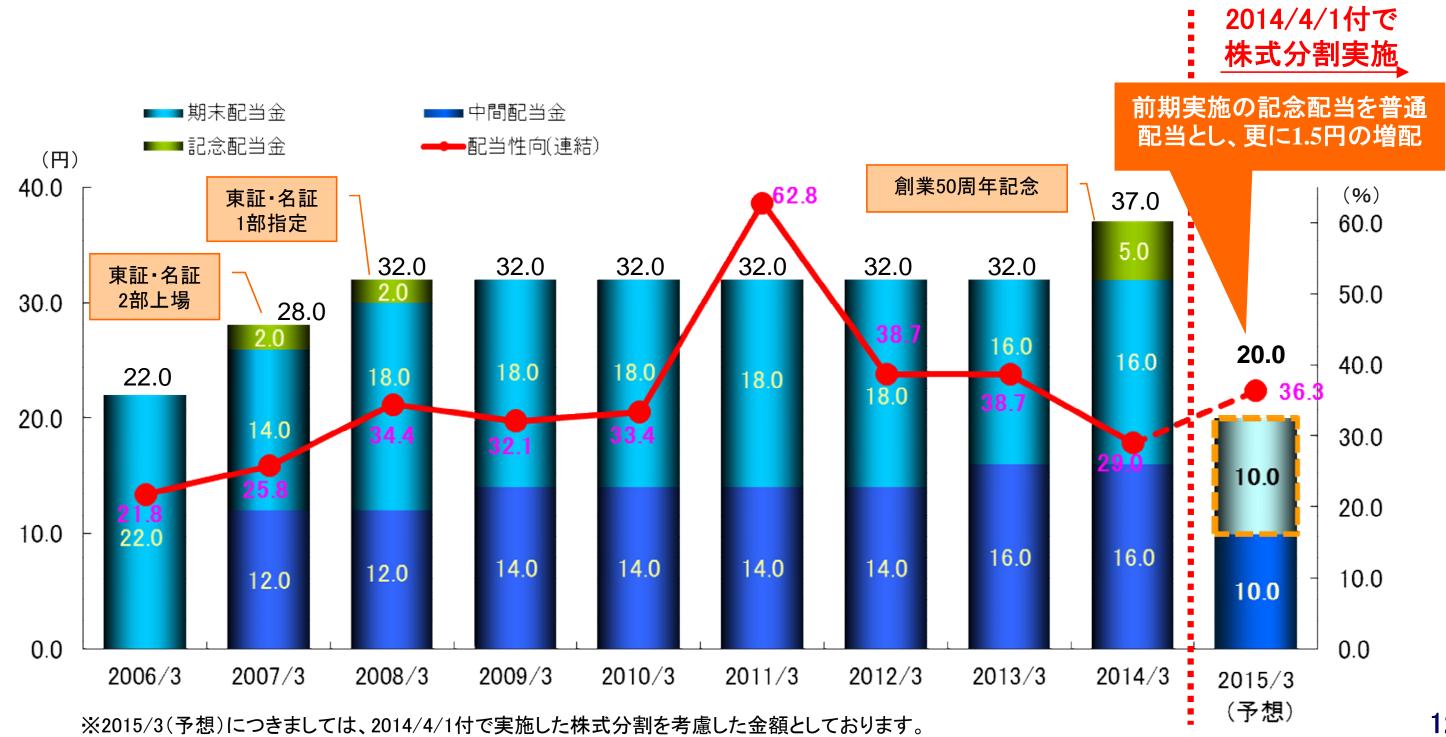


利益還元

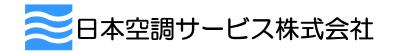


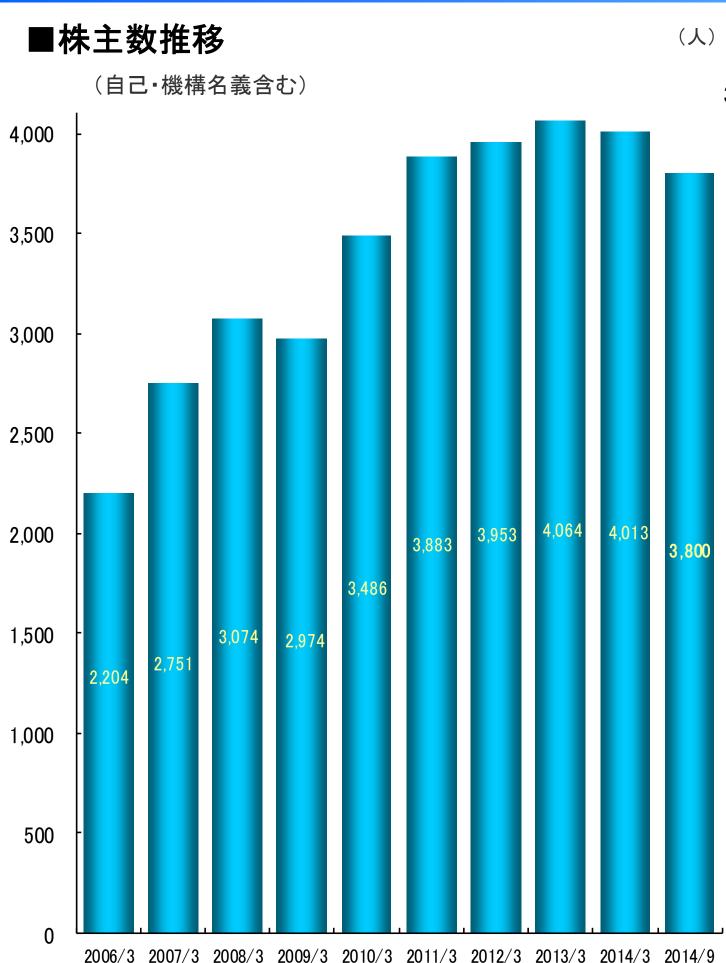
配当の基本方針

「安定した配当を継続させるとともに、連結配当性向の水準を 段階的に引き上げ、2018年3月期には配当性向の目途を50%とする」

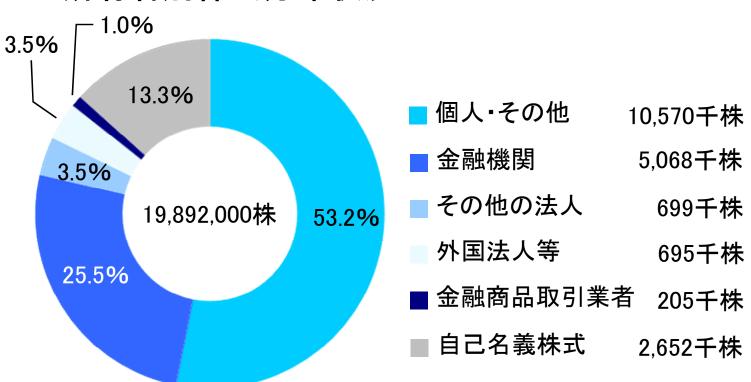


株式情報(2014年9月30日現在)





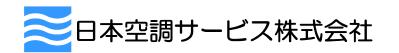
■所有者別株式分布状況



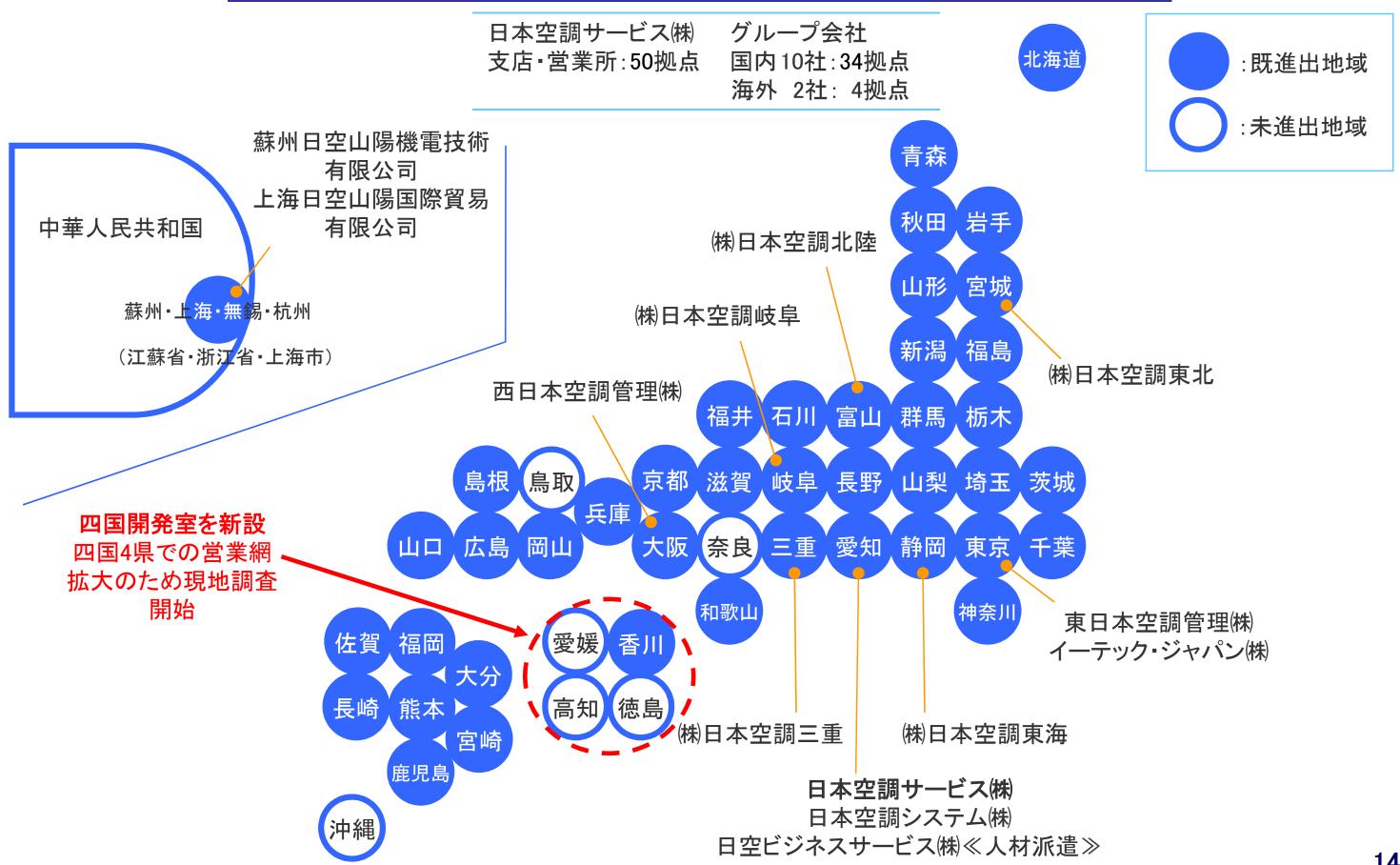
■大株主の状況

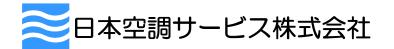
						株	主名							持株数(千株)
Ш	本	空	調	サ	_	Ľ	ス	従	業	員	持	株	会	1,627
Ш	本マ	スタ	<u>-</u>	ゝラ゛	スト	信言	£ 銀	行棋	夫式 :	会社	:(信	託	□)	832
株	式	会	社	: Ξ	Ξ	菱	東	京	U	F	J	銀	行	820
株		式	=	会	1	社	<u> </u>		知]	銀		行	668
大				梧	j j				_				夫	596
東	京	海	上	日	動	火	災	保	険	株	式	会	社	564
口	本トラ	ラスラ	ティ•	サ-	ービ	ス信	話託銀	退行	株式	会社	生(作	言託	口)	486
岐		Ē	〕		信	•		用		슄	<u>.</u>		庫	400
林	和子							396						
林								•	伸				健	328

営業拠点網

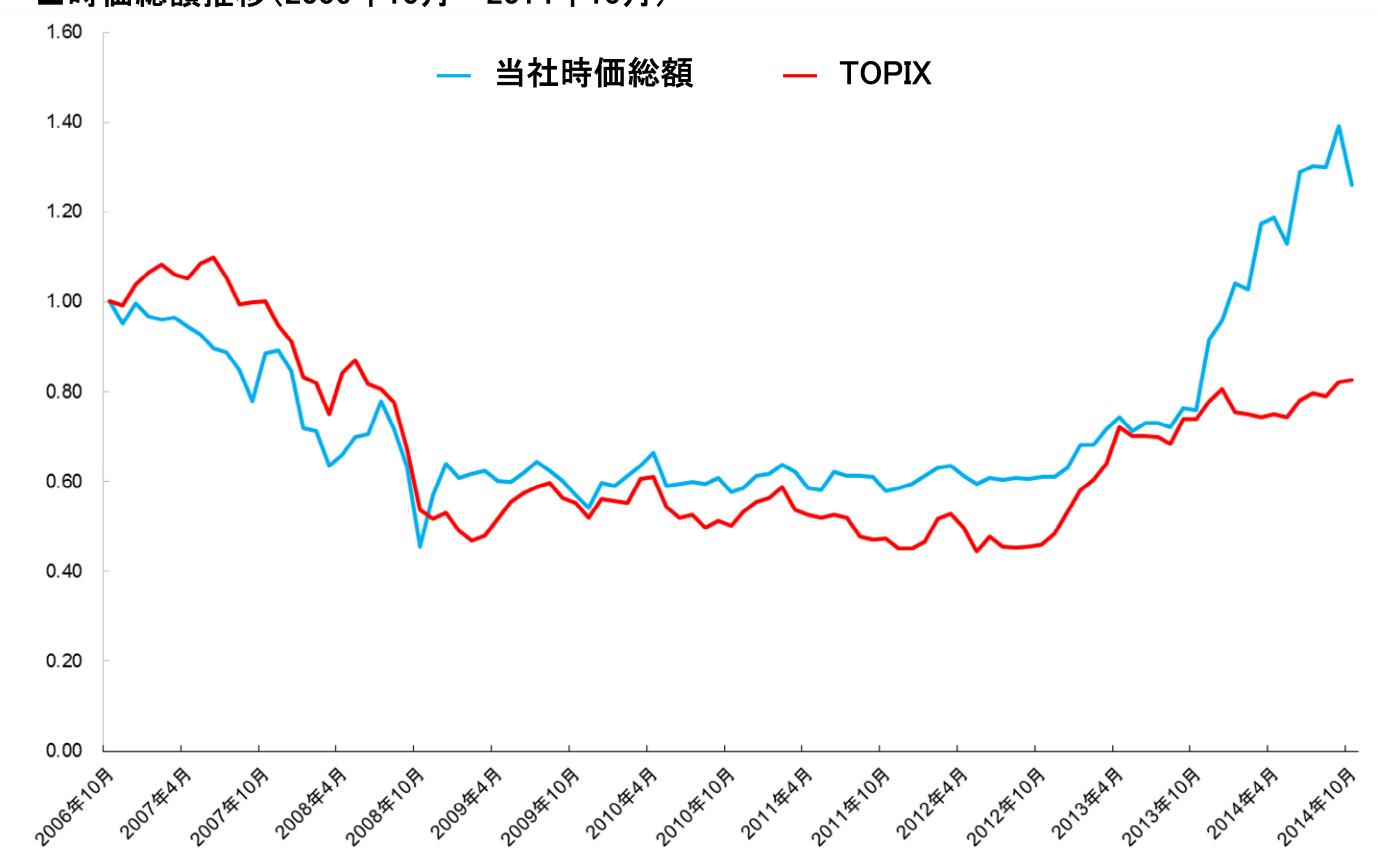


2018年3月期までに全県制覇し、日空グループのブランドカを高める



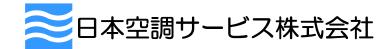


■時価総額推移(2006年10月~2014年10月)



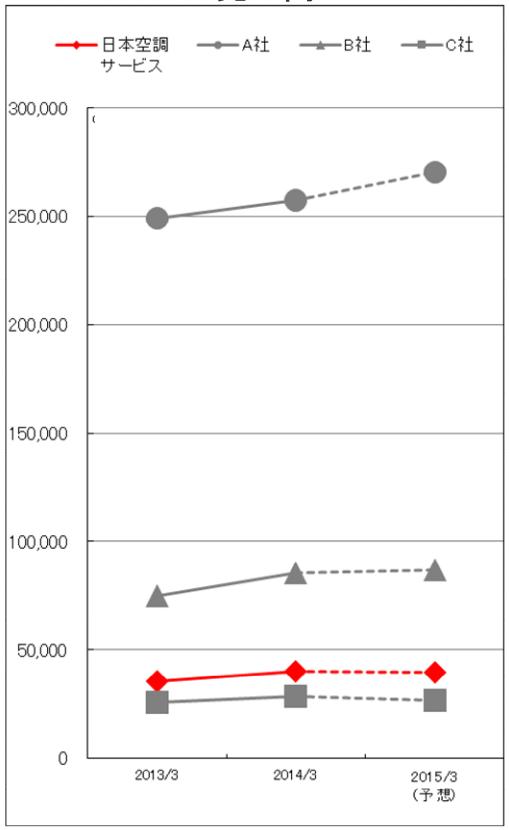
※2006年10月を基準とし、その月の当社株価及びTOPIXを1.00として指数化しております。

〈ご参考2〉ービルメンテナンス業界各社(東証上場)との比較一



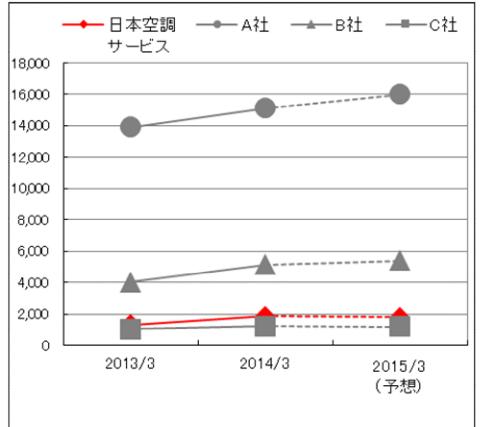
(百万円、%)

売上高

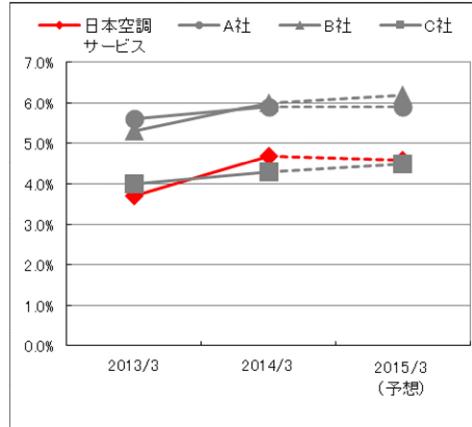


(注)1.業績予想は各社公表の最新情報によるものです 2.A社は2月末決算

営業利益



営業利益率

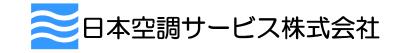


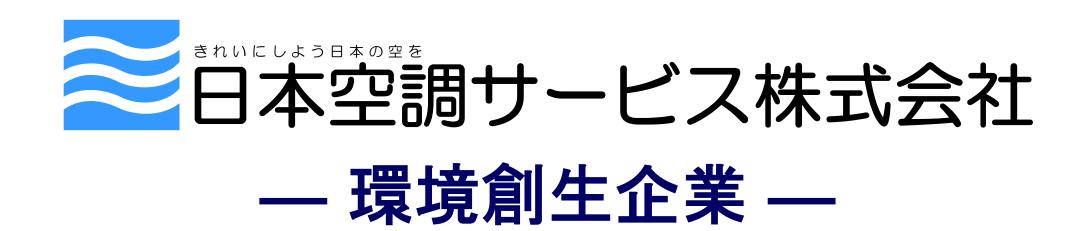
(倍、円、百万円)

	日本空調サービス	A社 (注)2	B社	C社
PER(株価収益率) (2015/3予想)	14.39	16.60	14.10	9.72
PBR(株価純資産倍率) (2014/3実績)	1.15	1.97	1.52	0.40
配当額 (2014/3実績)	37.0	48.0	42.0	20.0
配当利回り	2.52%	1.84%	1.51%	3.11%
株価 (2014/11/10終値)	793	2,719	2,908	644
時価総額 (2014/11/10現在)	15,774	147,317	59,876	4,971

(注)1.Yahoo!ファイナンス情報より2.A社は2月末決算

Memo





IR担当:総務部広報チーム

TEL:(052)773-2513 FAX:(052)778-4554

E-mail: ir4658@nikku.co.jp HP: http://www.nikku.co.jp

本資料に記載されている業績の予想・計画は、本資料作成時点において入手可能な情報に基づくものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想・計画数値と異なる場合があります。